

にこにこ情報

# 竹とんぼ

第263号 令和5年3月1日



発行 社会福祉法人緑樹会

〒904-0021 沖縄市胡屋7-2-10

電話 098-930-2525(にこにこ)

FAX 098-933-1324

ホームページ <https://www.ryokujukai.or.jp/>

メール info@ryokujukai.or.jp



## 飛行日誌



ロシアのウクライナ侵攻による悲惨な戦況が連日マスコミで報道されている。まさか二一世紀にこんな理不尽な戦争が起ることは誰もが予想だにしなかつたと思う。

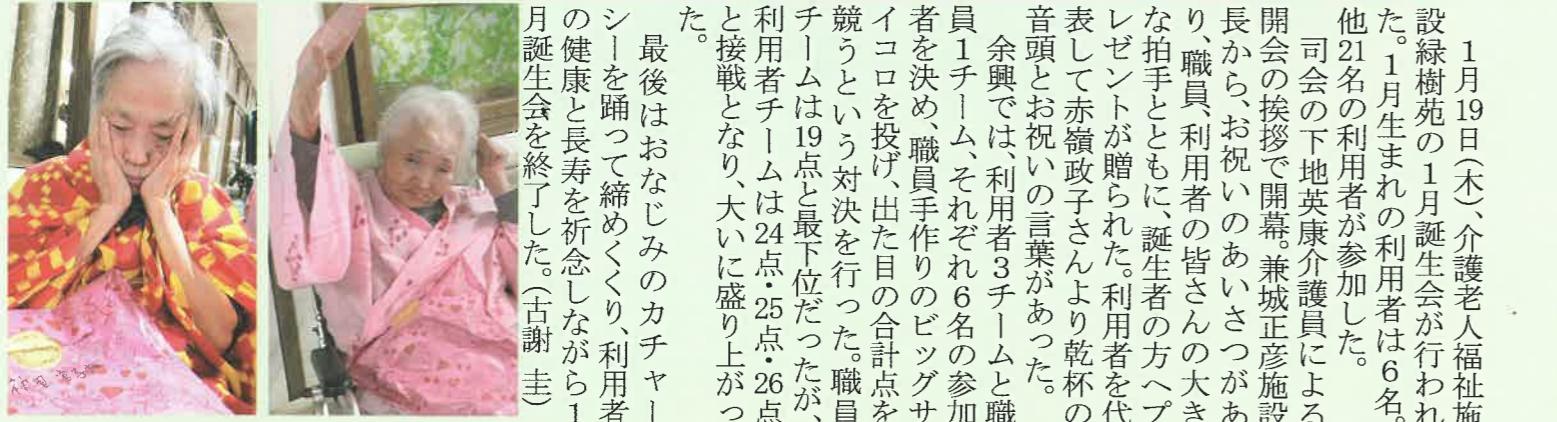
小学一年生の孫に誕生日のプレゼントを訊いたら、ウクライナの戦争で使われている戦車や装甲車（もちろんおもちゃの）が欲しいという。「そんな人を殺す武器なんかダメです」と、すかさず妻が否定する。しかし、ウクライナやロシアの戦争の話は学校では日常茶飯事らしい。もはや現実に蓋をするわけにもいかない。戦争や戦車のことをきちんと教え、人の命について彼が理解できる範囲で話をするのが現実的だと思う。

そんな憂鬱を抱えながらも、私は孫の宿題を見るのを愉しみにしている。小学一年生の「さんすう」ではたし算、ひき算で「さくらんぼけいさん」という方法を学ぶ。例えば「12+5」の計算では「12」をさくらんぼの二つの柄のように「10」と「2」に分け、「2」に「5」を加えて「7」にして、後でもう一つのさくらんぼの柄の実「10」を足して答えを「17」にするのである。それを孫はさくらんぼの二つの柄を書きながら私に説明するのである。うーん、とこっちの方が喰つてしまふ。

また、「こくご」の教科書を読む「おんどく」があつて、先日は「どうぶつのはなし」というちよつと長い文章だつた。ライオンの赤ちゃんの話なのだが、そのなかに「ライオンはどうぶつの王さま」とあつたので、私はライオンはすべての動物のなかで一番強くて、「百獸の王」とも言われるという話をした。すると、孫はすかさず、「じゃあ、チーターは九十九の王さま?」と訊いてきた。初めはその問い合わせの意味が分からなかつたのだが、話していくうちに彼のなかで「百獸」は「百十」になつていて、ライオンが「百十」の動物の王様ならチーターは「九十九」くらいはいくだろうと考えたらしい。私は笑いながら、そうかもしれないと言つた。今の発想を大事にしてやつて、「百獸」のことはもつと後でわかれればいいと思つたからだ。子供の他愛のない質問にはきちんとした成長の課程がある。そんな可能性を育てるためにも平和な世の中にするのが大人の責務である。その平和が壊れないように老人は一人でやきもきしている。

竹とんぼ

## 1月誕生日会 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)緑樹苑



竹とんぼ

## 令和五年 新春「お茶会」ケアハウスていんさぐぬ花

新年を迎えた1月10日(火)、ケアハウスていんさぐぬ花では、新年を祝い、『新春お茶会』が午前と午後に分けて、各フロアで開催されました。

はじめに、伊藤係長の挨拶があり、利用者の皆さんにはピンクのお花の形のお菓子と、職員が点てたお抹茶が振る舞われました。皆さん慣れない作法に戸惑いながらも、『美味しかった』と、お抹茶をおかわりされる方もおり、舌鼓を打ちながら、穏やかな新年の始まりにゆったりとした時間を過ごしました。(松尾涼子)



## 邪氣を払い、無病息災を願う「節分」緑樹苑デイサービスセンター



2月4日(土)、緑樹苑デイサービスセンターとみどり学童クラブと合同で、節分の豆まき会が行われた。はじめに、司会者より節分の由来などを説明。説明終了のタイミングでデイサービスに迷い込んだ鬼を職員が発見すると、真っ先にと豆をまき、鬼を退散させた。その後、再び鬼が登場すると、今度はデイサービス利用者の方たちが鬼に向かって「鬼は外！福は内！」の掛け声とともに豆をまいて鬼を退散させた。今年も参加者全員で邪気を払い、「無病息災」の願いを込めて豆まき会を終えた。(我謝朝幸)



## 1月カフェタイム 緑樹苑デイサービスセンター



1月10日(火)、緑樹苑デイサービスセンターでは、カフェタイムが開かれた。月に一度のカフェタイムのアナウンスをすると、皆さん嬉しそうにコーヒーとケーキを楽しみにされている様子が伺えた。この日は天気も良く、コーヒーが出来るまでは苑庭の散策や、室内では民謡のDVDを鑑賞しながらコーヒーが出来るのを待った。この日は天気も良く、コーヒーが出来るまでは苑庭の散策や、室内では民謡のDVDを鑑賞しながらコーヒーが出来るのを待った。室内にコーヒーの香りが広がり「いい匂いだね」「早く飲みたいさー」との声が上がった。ケーキセットと一緒にコーヒーを飲みながら楽しいひと時を過ごした。



## 2月誕生会 緑樹苑デイサービスセンター

利用者による余興では、フランク永井の歌謡ショードが行わされた。フランク永井風の衣装を纏った歌手役の職員が『有楽町で逢いましょう』『おまえに』などの名曲2曲を披露した後、誕生者にリクエストしてもらつた『君恋し』『霧子のタンゴ』の2曲、計4曲を熱唱した。女性ダンサー一名も曲に合わせて華麗な踊りを披露し、利用者の皆さんを楽しませた。各利用者の席に歌手役が歩いて手を振ると同じように手を振つたり職員の名前を書いたうちわを振つて応援してくれた。(源河康弘)

次に、沖縄民謡の民舞を6～7名の職員が踊ると利用者の皆さんも手拍子したりと盛り上がつた。最後は職員の三線演奏で皆で力チャーシーを踊り、中には立ち上がりつてカチャーシーを踊る元気な方もおり、今月の誕生会も盛会のうちに幕を閉じた。(源河康弘)



緑樹苑デイサービスセンターでは、2月14日(火)に2月生まれの誕生会を行つた。今回の誕生者は4名。

職員による余興では、フランク永井の歌謡ショードが行わされた。フランク永井風の衣装を纏った歌手役の職員が『有楽町で逢いましょう』『おまえに』などの名曲2曲を披露した後、誕生者にリクエストしてもらつた『君恋し』『霧子のタンゴ』の2曲、計4曲を熱唱した。女性ダンサー一名も曲に合わせて華麗な踊りを披露し、利用者の皆さんを楽しませた。各利用者の席に歌手役が歩いて手を振ると同じように手を振つたり職員の名前を書いたうちわを振つて応援してくれた。(源河康弘)

次に、沖縄民謡の民舞を6～7名の職員が踊ると利用者の皆さんも手拍子したりと盛り上がつた。最後は職員の三線演奏で皆で力チャーシーを踊り、中には立ち上がりつてカチャーシーを踊る元気な方もおり、今月の誕生会も盛会のうちに幕を閉じた。(源河康弘)



# うーまくー通信

## みどり学童クラブの最近の様子

桜の花も開花を迎え、気温も暖かく過ごしやすい日が増えてきました。学童の子ども達も、元気に裏庭や公園で楽しく遊んでいます。裏庭では植物の図鑑も持つていて、同じ植物がないか観察したり、鬼ごっこやおままごとをして遊んでいます。

2月のデイサービス交流では鬼に扮した職員にみんなで一斉に豆まき！あまりのパワーに鬼は早々に退散していました！バレンタインの日にはみんなで一緒に特別なおやつを食べました！



# 消防訓練を実施 ケアハウスはいびすかす



## 「腰痛予防」勉強会を実施

今回、特養で腰痛予防勉強会を行いました。整形外科で腰痛患者を診てきた経験を踏まえ、私見ではありますが職員が理解しやすいよう簡潔に説明しました。腰痛イコール腰部に注視するのではなく、日常生活上での不良姿勢が腰痛を誘発している事を伝えました。

背骨、肩甲骨周りのストレッチング実技ではガチガチに固まっている職員も見受けられました。今回の勉強会を通じ個々人が自己の身体に向き合うきっかけ又は一助となつてもらえば意義のある勉強会になったと思います。(特養緑樹苑機能訓練員 池根 卓)



ケアハウスはいびすかすでは訓練では深夜に厨房から火災が発生したと想定し、初期消火や実際に消防への通報、避難誘導では火元から近い利用者から順に職員間で連携を取りながら実施した。連携体制を確認しながら実施し、滞りなく実施することができます。

訓練では深夜に厨房から火災が発生したと想定し、初期消火や実際に消防への通報、避難誘導では火元から近い利用者から順に職員間で連携を取りながら実施した。連携体制を確認しながら実施し、滞りなく実施することができます。

訓練では深夜に厨房から火災が発生したと想定し、初期消火や実際に消防への通報、避難誘導では火元から近い利用者から順に職員間で連携を取りながら実施した。連携体制を確認しながら実施し、滞りなく実施することができます。

訓練では深夜に厨房から火災が発生したと想定し、初期消火や実際に消防への通報、避難誘導では火元から近い利用者から順に職員間で連携を取りながら実施した。連携体制を確認しながら実施し、滞りなく実施することができます。

# 3月行事・活動予定

	介護老人福祉施設緑樹苑	ケアハウスはいびすかす	ケアハウスていんさぐぬ花	緑樹苑デイサービスセンター	みどり学童クラブ
1(水)	ミニシアター		映写会		
2(木)			脳トレ		
3(金)		ひなまつり	ひなまつり・輪投げ		
4(土)			手工芸	三線の日「三線ショー」	園外活動
5(日)					
6(月)			民舞		
7(火)			ひなまつりお茶会		
8(水)	ミニシアター		映写会	防災訓練	
9(木)			脳トレ		
10(金)			輪投げ	カフェタイム	
11(土)			手工芸		園外活動
12(日)					
13(月)			民舞		
14(火)			歌会	誕生会	
15(水)	ミニシアター		映写会		
16(木)			脳トレ		
17(金)			輪投げ		
18(土)			手工芸		園外活動
19(日)					
20(月)			民舞		
21(火)			歌会・防災訓練		学童休園日
22(水)	ミニシアター	消防訓練	映写会	手作りおやつ会	
23(木)	誕生会		脳トレ・誕生会		
24(金)		誕生会	輪投げ		
25(土)			手工芸		園外活動
26(日)					
27(月)			民舞		
28(火)			歌会・スカイガーデン		
29(水)	ミニシアター		映写会	学童交流会	デイサービス交流会
30(木)			脳トレ		
31(金)			輪投げ		

## 緑樹会後援会からのお知らせ

平素より、緑樹会後援会活動にご支援ご協力を賜わり、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルスが世界的に猛威をふるい、後援会活動の実施も感染拡大防止の観点からこの2カ年間を制限して参りました。日本では令和5年5月から感染法上の位置づけが5類に移行される予定ですが、完全な収束には、まだまだ時間が必要であり、施設利用者や職員にとっては、今後もこれまで同様の感染対策の継続が必要な状況です。

これらの状況において、緑樹会後援会の活動は今後も難しいことから令和5年3月末をもって、緑樹会後援会活動を正式に休止することとなりました。休止する期間においては改めて後援会活動の意義や効果的な活動内容を検討してまいりますので、後援会活動が再開される際には、引き続きご支援・ご協力をよろしくお願ひ致します。尚、後援会運営費の残額については、緑樹会利用者のサービス向上に繋がる、備品(車いす、移乗機器等)を都度、寄贈していく予定です。その際には広報誌竹とんぼで報告致しますのでご了承くださいますようよろしくお願ひ致します。

緑樹会のホームページから  
竹とんぼをご覧いただけます。



または  
インターネット検索で

緑樹会 竹とんぼ

Q検索

緑樹会後援会 会長 山城哲也

社会福祉法人緑樹会 理事長 浜川通